

東小松川小学校 学校応援団 実践報告書

1 校長及びコーディネーター氏名

東小松川小学校長 高木 伊織
コーディネーター 池上 千恵子

2 ボランティア登録数（令和5年1月末現在）

学校応援団ボランティア数	一般ボランティア	68人
	学生ボランティア	0人

3 今年度の活動状況

応援団の種類・名称	活動状況(週、月、不定期)	ボランティア数 (実人数)
蓮田栽培支援	4月(蓮植え)、10月(蓮掘り) 不定期(蓮の世話)	17人
図書整備ボランティア	毎週木曜日	7人
学校行事支援	不定期	38人
おやじの会(行事支援)	不定期	6人

◇活動の様子



[蓮の栽培活動]



[図書ボランティア]



[学校行事支援]

- ・本校の特色ある教育活動を理解いただき、協力を得て取り組んでいます。
- ・仮設校舎での教育活動を支えていただき、また、多くの協力を得ております。
- ・不定期な取組もありますが、何年も継続して協力を得ています。

4 今年度の成果と課題

<成 果>

- 今年度より仮設校舎での教育活動が始まり、また、旧校舎の解体工事や新校舎の建設工事が進められています。そのような中、本校の伝統である蓮田の活動を継承するため、蓮田を守る会の皆様やPTAの本部役員の皆様、おやじの会やボランティアの皆様にご支援ご協力をいただきました。そのおかげで、4年生の代表児童による蓮植え、蓮堀体験や全校児童が蓮田の活動を見学しました。学校が新しく生まれ変わる中、長年続いている伝統行事を学校応援団の皆様のご協力により継承することができました。
- PTA本部役員をはじめ、ボランティアの方々の協力により、近隣校での運動会の実施、学習発表会での児童の安全管理や保護者の誘導、学校公開での受付などご支援いただき、仮設校舎の中、子供たちが安全・安心な学校生活を送ることができました。
- 図書ボランティアの方々が、松江図書館司書と共に丁寧に図書整備を行ってくださり、学校図書館が活用しやすくなりました。

<課 題>

- コロナ禍での学校応援団の活動を、特にご年配の方にこちらが依頼することが難しいと感じます。また、児童との接触をなるべく避ける意味で、同じ空間での活動を制限せざるを得ない状況があります。
- ボランティアの方が固定化する傾向にあります。また、活動内容によっては、ボランティアの方の確保が難しいこともあるので、より多くの方に関わっていただけるように働きかけていきます。

5 コーディネーターより

- 今年度は、感染症対策に加え、校舎改築のため活動に制限が加わった中での応援団の活動となりました。そのような中でも、蓮田の活動、図書ボランティアの活動をはじめ、学校応援団の皆様のご協力により、状況に応じた活動を展開することができましたことに深く感謝申し上げます。これからもコーディネーターとして、地域の皆様、保護者の皆様にご協力をいただきながら、活動の幅を広げ、子供たちがより安全に楽しく学校生活を送れるよう協力させていただきたいと思っております。どうぞよろしく願いいたします。

6 学校長より

- 仮設校舎での教育活動がスタートし、校舎改築が進む中、今年度も蓮田を守る会をはじめ学校応援団の皆様のご協力により蓮田活動を継続して行うことができました。蓮田の周りにはプレハブの仮設校舎が建ち環境が変わりましたが、これまでと同様に立派な蓮に育ち、本校の良き伝統を子供たちに伝えることができました。また、近隣校での運動会の実施、学習発表会での児童の安全管理や保護者の誘導、図書ボランティアや学校公開での受付など、実に多くの皆様に教育活動を支えていただきました。新型コロナウイルス感染症拡大防止の観点から、学校応援団の活動が縮小されたところもございましたが、中でも年間を通して本校の教育活動を支援していただきましたことに感謝申し上げます。今後も皆様のお力をお借りしながら、教育活動をさらに充実させてまいります。ご支援、ご協力のほどよろしくお願いいたします。